

令和 年度 健康づくりひろげる講座 終了後の状況

● 講座最終コース終了から4か月後に報告 (最終報告期限: 年7月31日)

		区	
右欄⇒に入力をお願いします。		担当者氏名	
1	講座の開催目的について、どのように設定していますか (1つ選んでください)	1:区独自事業のサポーター養成などを目的とした講座として位置づけ、終了後の活動を明確にしている。 2:終了後の活動については特に決めていないが、地域の健康づくりや介護予防の担い手として活動できることを目的としている。 3:終了後の活動については特に決めていないが、受講者自ら健康づくり・介護予防を実践してもらうことを目的としている。	
2	1の「講座の主たる開催目的」について、受講者には、いつ、どのように伝えていきますか (伝えていければ回答欄に「1」)	募集の時点	
		講座の初回	
		講座の中で	
		講座の最終日	
		その他	
伝えていない場合の理由			
3	講座受講者の募集方法	1:区の広報紙	有・無
		2:ホームページ	有・無
		3:チラシ (設置場所を右欄へ記載)	無・有 ()
		4:地域を通じての募集及び推薦 (連合町会・老人会・その他右欄へ記載)	無・有 ()
		5:HWCTと関係のある団体を通じて募集・推薦 (健推協・食推協・その他具体的に右欄へ記載)	無・有 ()
		6:その他 (具体的に右欄へ記載)	無・有 ()
4	受講者を募集するにあたって工夫した点をお聞かせください		
5	受講者が講座終了後に地域で活動するための支援として、講座内容で工夫した点をお聞かせください (終了者の会の紹介以外にあれば)		
6	把握した活動内容と人数についてお聞かせください 例) ○○サポーター (7人)、○○ボランティア (2人)、健推協 (8人) など		
7	講座テキストの使用状況について	1:ほぼテキストにそって講座をすすめている 2:一部テキストにそって講座をすすめている 3:配付のみしている 4:使用していない	
8	講座テキストのうち、講座で使用した内容はどれですか (使用していれば回答欄に「1」)	0:大阪市の人口構成・健康と介護に関するデータ	
		1:生活習慣病とは	
		1-①高血圧	
		1-②糖尿病	
		1-③脂質異常症	
		1-④メタボリックシンドローム	
		1-⑤COPD	
		1-⑥がん	
		2:ロコモティブシンドローム	
		3:骨粗しょう症	
		4:こころの健康	
		5:認知症	
		6:介護保険法とお金・フレイルとサルコペニア	
		7:栄養・食生活	
		8:薬と上手に付き合おう	
		9:歯と口腔の健康	
		10:身体活動・運動	
		11:たばこ	
		12:アルコール	
13:健康診断			
14:介護予防ポイント事業			
15:百歳体操			
16:本当の「支援」を考える			
17:できることから始める			
18:すこやか大阪21			
19:大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			
9	区独自で追加している資料があれば、どのような資料を使用・作成されたのかお聞かせください		
10	講座テキストに盛り込んでほしい内容・資料があればご記入ください ※情報提供可能なものがあれば添付をお願いします		
11	講座終了後の支援について、いつ、どのような対象にどのようなことを実施しましたか	(時期) 1:講座終了後2週間未満 2:講座終了後2週間以降1か月未満 3:講座終了後1か月以降2か月未満 4:講座終了後2か月以降	
		(対象) 1:修了者のみ 2:講座参加者 (修了者だけでなく参加者も) 3:その他 【詳細な対象の状況を右欄に記載】	
		(支援内容) 1:交流会 (修了者の会・同窓会等) を開催 (予定) 2:活動を支援するための健康講座等を追加開催 3:講座終了時に立てた目標・宣言したこと等の実施状況等を個別に確認 4:健康情報を送付・提供 5:その他 【詳細を右欄に記載】	
12	健康づくりひろげる講座に関するご意見等がありましたらご記入ください		